

## 第四主日礼拝

午前 10:30-11:30  
(YouTube 同時配信)

前奏・黙祷

招 詞 詩篇 34 篇 8-9 節 (旧約 965)

賛 美 シャロンの花 (教会福音 55)

交 読 詩篇 130 篇 1-8 節 (旧約 1073)

主の祈り・使徒信条

聖書朗読 イザヤ書 40 章 1-11 節(旧約 1230)

牧者公祷 (換気を行います)

説 教 『主の道を用意せよ』

松井 元始 牧師

応答のとき

賛 美 もろびとこぞりて (教会福音 76)

感謝祈祷

頌 栄 父・子・聖霊の (教会福音 271)

祝 祷

後奏・黙祷

\* \* \*

報 告

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

〈司会〉	〈奏楽〉	〈受付〉	〈聖書朗読〉	〈感謝祈祷〉
松井師	牧子師		司会者	

配信をご覧になれない方には CD を後日お届けしています。

インマヌエル王子キリスト教会

牧師: 松井元始・牧子

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>E-mail: [immanuelojichurch@gmail.com](mailto:immanuelojichurch@gmail.com)

郵便振込: 記号 00180-8 番号 11785

銀行振込: みずほ銀行 王子支店 普通 1364893



## 『主の道を用意せよ』 (イザヤ書 40 章 1-11 節) 2023.11.26.

<はじめに> クリスマスまで一か月となり、各所に飾り付けがされて、雰囲気も高まって来ました。大切に楽しみなことを待ち望む時間は素敵です。やがて来る新しい展開に心は高鳴ります。それが、自分にとってとても意味のある喜ばしいことなら、なおさらでしょう。

### I 神の語りかけ(1-2、6-8)

#### ① 慰めよ、慰めよ、わたしの民を(1-2)

私たちが神に目を向けるときは、祈り願うとき、自分を省みる機会ではないでしょうか。その時の神の表情はどうでしょうか。本書 1-39 章で神は人に厳粛に向き合われています。その神が「慰めよ、慰めよ、わたしの民を」とやさしく語りかけ、呼びかけています。

#### ② 慰めの中身(2)

咎・罪は各人の心と生活の中に見出される、神が示し備えられた道からの逸脱です。神は聖く正しい方ですから、これらに厳粛に対処されます。しかし、ここでは「その」結果である苦役は終わり、咎は償われ、罪に代えて子としての立場に回復される、と語られます。

#### ③ ……ている、と(2、6-8)

厳粛な神が突然変わって、緩くなったのでしょうか。むしろ、神の厳粛さの前に、肉なる者・人は移ろいやすく、空しさが際立ちます(6-8)。そのことを熟知される神は、なおも人を愛される神です。だから人を引き上げるために、もう回復は実現している、と語られます。

### II 叫ぶ者の声がする(3-11)

#### ① 良い知らせを伝える者

この神からの慰めのメッセージは、神の前に沈み、打ちひしがれる者にとって一大ニュースです。この良い知らせを受けた者は、神の代言人、預言者です。彼は広く伝えるために、高い山・町々で、力の限り声を上げ、叫びます。「見よ、あなたがたの神を」(9)と。

#### ② 主の道を用意せよ(3-5)

荒野・荒れ地は、起伏が激しく人手つかずの地です。そこに真っ直ぐな大路を設けるよう、代言者は叫びます。この預言の成就として御子イエスの誕生に先立ち、バプテスマのヨハネが現れ、「主の道を用意せよ」と呼びかけました(マルコ 1:1-4)。

#### ③ 統治者、主人、牧者(9-11)

「見よ、あなたがたの神を」(9)と叫ぶ声は 3 枚の絵を示します。神は力ある統治者、それは私たちの最終責任者で、漏らすことなくすべてを報いる有能な主人です。また、羊の群れを飼い、個々に必要最適なケアを与え、優しく導く羊飼いです。

### III この知らせの受信者へ

#### ① 声を聞け

語り掛ける神と、神の使信を伝える叫ぶ者の声は、聞き手あつてのもので、それは慰めと赦し・回復を神の側で既に用意してある、という良い知らせです。先入観や慣れで聞き流して、良い知らせを見逃ごしにしないようにと、今もこの叫ぶ声は響いています。

#### ② 神を見よ(5,9,10)

霊なる神を見よ、とは矛盾と思われ。しかし、神は様々な方法で、今もご自身を現されます。御子イエスの誕生と生涯はその最たるものです。また、神を見た人たちの証言もあります。あなたは、神がどんな方だと見えていますか。どうしてそうだと言われるのですか。

#### ③ 真っ直ぐにせよ(3)

荒野は、至難ゆえに放置・放棄した荒れすさみ、ねじ曲がって受け取る私たちの心の姿です。私たちの神・主が、慰めと赦し・救いを携えて既に来られています。クリスマスはそれを喜び祝う時です。素直にこの方を我が神として迎えようではありませんか。

<おわりに> 「見よ、あなたがたの神を」との呼びかけは、今年のクリスマスにも響いています。私はそれにどう答えましょうか。神はただ厳しくさばかれる方ではありません。真っ直ぐ向き合う者を赦し受け留めてくださいます。「あなたこそ私の神です」と素直に申し上げましょう。(H.M.)